第1号議案 令和2年度 事業報告

1 令和元年度総会

コロナ禍の影響により、書面による総会として全会員に総会資料を送付、第1号議案から 第6号議案まで、質問・意見は無く、承認を得たものとしてホームページに掲載した。

第1号議案 令和元年度事業報告

第2号議案 令和元年度決算報告・特別会計決算報告及び監査報告

第3号議案 令和2年度事業計画(案)

第4号議案 令和2年度予算計画(案)·特別予算計画

第5号議案 細則の改定(案)

第6号議案 役員の改選 荒木会長の転居に伴い顧問へ、新会長に鈴木 卓氏

※ 2 現地見学会 コロナ禍のため中止

※ 3 北海道次世代施設園芸フォーラム コロナ禍のため中止

※ 4 冬期講座 2021 コロナ禍のため中止

※ 5 リモート講演会の開催

テーマ『北海道における施設園芸の将来性』

・施設園芸における環境制御のポイントと今後の課題

農研機構 野菜花き研究部門 野菜生産システム研究領域長 東出 忠桐 氏

・施設生産におけるデータ活用(収量予測技術)

農研機構 野菜花さ研究部門 野菜生産システム研究領域 施設生産ユニット長 安 東赫 氏・イチゴにおける炭疽病、うどんこ病防除技術の開発と課題

30分別の人は、70万円の一分の一方式を

茨城大学農学部附属国際フィールド農学センター 教授 佐藤 達雄 氏

・夏イチゴの環境制御と収量予測

農研機構 東北農業研究センター 畑作生産システム研究領域長 岩崎 泰永 氏

・「断熱送風栽培槽」を用いたイチゴ栽培での空調利用効率の向上

ヤンマーグリーンシステム株式会社 園芸施設部 川口 哲平 氏

6 人材育成事業 対象者なし

7 運営委員会 5月メールによる第1回運営委員会を開催、現地見学会の開催について

9月メールによる第2回運営委員会を開催、コロナ禍の影響によりフォーラム

と冬季講座の代替策として、リモート講演会を提案し了承された。

3月第3回運営委員会を開催、総会及び次年度事業計画・予算計画(案)

について協議、

8 会員数(令和3年3月末現在)

正会員(個人) 62名

賛助会員(団体) 17団体

特別会員名

※ は、北海道次世代施設園芸地域展開コンソーシアムの事業

第2号議案 令和2年度 決算報告

(令和2年4月~令和3年3月)

【収入の部】

費目	予算額(円)	決算額(円)	備考
前年度繰越金	213,004	213,004	
会費	440,000	360,000	個人 40口、団体14口
現地見学会参加費	0	0	
講演会参加費	0	0	
冬季講座2020参加費	0	0	
補助事業費	0	0	
寄付金その他	0	1	利息
合 計	653,004	573,005	

【支出の部】

費目	予算額(円)	決算額(円)	
現地見学会	10,000	0	手土産他
講演会(フォーラム)	35,000	0	講師役務費他
冬季講座2020	45,000	0	講師·役員昼食代他
会報発行費	110,000	49,500	19号、150部
人材育成派遣費	50,000	0	
総会•活動費	30,000	2,160	総会·運営委員会
年会費	30,000	30,000	日本養液栽培研究会
事務通信費	25,000	34,125	切手代、振込手数料他
消耗品費	20,000	10,230	名刺・封筒・コピー用紙他
事務代行委託費	105,000	105,600	HP保守·管理
予備費	193,004	0	
合 計	653,004	231,615	

収入総額 573,005円 - 支出総額 231,615円 = 次期繰越金 341,390円

監査報告

令和2年度会計の経理状況について、諸帳簿・預金通帳・証拠書類・残高などを監査の結果、いずれも適正に執行されており、収支決算書のとおり相違ないことをここに報告します。

令和 3年 4月 日

監事 谷口 龍治 印

第3号議案 令和3年度 事業計画

※印は、北海道次世代施設園芸地域展開コンソーシアムの事業

4月 令和元年総会・運営委員会(書面による決裁)

6月 会報(第20号)発行

8月 ※現地見学会の開催 次世代園芸施設ほか 1回

日本養液栽培研究会大会参加

12月 ※フォーラムの開催札幌市内1回12月 ※冬季講座2022の開催札幌市内1回

1月 会報(第21号)発行

5~3月 人材育成事業

第4号議案 令和3年度 予算

(令和3年4月~令和4年3月)

【収入の部】

単位:円

費目	前年決算額	予算額	備考
前年度繰越金	213,004	341,390	
会費	360,000	400,000	個人 62名、団体 17、特会
現地見学会	0	0	
講演会(フォーラム)	0	0	
冬季講座2021	0	0	
寄付金その他	1	0	
合 計	573,005	741,390	

【支出の部】

単位:円

費目	前年決算額	予算額	備考
現地見学会	0	10,000	役務費
講演会(フォーラム)	0	35,000	役務費
冬季講座2022	0	45,000	役務費
会報発行費	49,500	100,000	20号、21号
人材育成派遣費	0	50,000	夏の学校他
総会·活動費	2,160	40,000	総会•運営委員会
年会費	30,000	30,000	日本養液栽培研究会
事務通信費	34,125	25,000	切手代、振込手数料他
消耗品費	10,230	20,000	名刺、封筒、コピー代他
事務代行委託費	105,600	105,600	HP保守、管理費用
予備費		280,790	
次年度繰越金	341,390		
습 計	573,005	741,390	

第5号議案 会則の改正

本会の設立当初から令和2年度までは、会の事業執行を円滑に実施するため、運営委員会代表職を設置し、運営に務めてきたが、会則にその職は明記されておらず、運営委員は役員であることから、代表を廃止し副会長を1名増員するため、会則第8条の役員定数を改正し、副会長1名を2名とする案を提起する。

改正前 第8条 本会には、次の役員を置く。

会長1名、副会長1名、運営委員(会長、副会長を含む)若干名、監事1名

改正後 第8条 本会には、次の役員を置く。

会長1名、副会長2名、運営委員(会長、副会長を含む)若干名、監事1名

第6号騰案

令和3年度 役 員

令和3年4月30日

役 職	氏 名	所 属	連絡先	メールアドレス
顧問	荒木 肇	新潟食料農業大学	0254-28-9832	hajime-araki@nafu.ac.jp
会 長	鈴木 卓	北海道大学	011-706-4937	suz-tak@res.agr.hokudai.ac.ip
副会長	干場 法美	ほしばふぁーむ	090-7058-4307	hoshiba@arion.ocn.ne.jp
"	柳山 浩之	ホクレン 種苗園芸部	011-232-6276	yanagiyama-hiroyuki@hokuren,jp
運営委員				
※総務	森 志郎	酪農学園大学	011-388-4858	mori@rakuno.ac.jp
総務	山黒 良寛	拓殖大学北海道短期大学	0164-23-4111	yamakuro@takushoku-hc.ac.jp
会計	日並 善明	札幌市	090-3113-0116	<u>hi-50_yk@ca3.so-net,ne,ip</u>
※事業	生方 雅男	拓殖大学北海道短期大学	0164-23-4111	ubukata@takushoku-hc.ac.ip
事業	桒原 司	ホクサン(株)植物バイオセンター	080-2871-9914	tsukasa-kuwahara@hokusan-kk.jp
事業	渡辺 弘己	住化資材(株)北海道営業所	090-8759-2046	h.watanabe@snz.co.jp
※広報	大道 雅之	拓殖大学北海道短期大学	090-8907-2844	omichi@takushoku-hc.ac.jp
広報	松本 勇	道農政部技術普及課道南農試	0138-77-8116	matsumoto-isamu@pro.or.jp
広報	成松 靖	後志農業改良普及センター	0136-22-1072	narimatsu.yasushi@pref.hokkaido.lg.jp
監 事	谷口 龍治	安平町 谷口農園	090-6261-9938	ryuii905sc@gmail.com

※印の方は、担当業務のチーフ

事務局 日並 善明 TEL FAX 011-874-1226 info@h-greenhouse.com

北海道次世代施設園芸地域展開コンソーシアム 事務局

道 農産振興課 谷 係長 011-204-5436